

教 科		科 目		担 当 者	
英語		コミュニケーション英語Ⅱ①	単位数： 4 単位 (4 単位分割科目)	鶴田 奈津子	
指導目標					
英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。そのために英語理解において最も中心となる、必修単語習得・文法項目理解しこれらを土台として文章を読み、書き、聞き、考えを伝えるという「技術」面の練習・習得を目指す。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	All Aboard	
スクーリング	1 単位時間×6 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/16	入門編			第 1 回 4/7(日), 4/17(水)
2	4/16	コミュ英Ⅰの復習		第 1 回 4 月 30 日	コミュニケーション英語Ⅰの 文法復習を行う。 簡単なリスニング・スピーキン グ活動も行う。
3	4/23	コミュ英Ⅰの復習			
4	4/30	Lesson 1 ①		第 2 回	
5	5/7	Lesson 1 ②		5 月 14 日	
6	5/14	Lesson 2 ①		第 3 回	
7	5/21	Lesson 2 ②		5 月 28 日	第 2 回 6/9(日), 6/26(水)
8	5/28	Lesson 3 ①		第 4 回	レポート第 2, 3 回の文法事項 の復習を行う。本文内容に関連 した事項について調べ、レポー トを書く。 また、リスニング、スピーキン グ活動を行う。
9	6/4	Lesson 3 ②		6 月 11 日	
10	6/11	Lesson 4 ①		第 5 回	
11	6/18	Lesson 4 ②		6 月 25 日	
12	6/25	Lesson 5 ①		第 6 回	
13	7/2	Lesson 5 ②		7 月 9 日	第 3 回 7/7(日), 7/3(水)
14	7/9	復習①			レポート 4～6 回の文法事項の 復習を行う。本文内容に関連し た事項について調べ、レポー トを書く。 また、リスニング・スピーキン グ活動も行う。
15	7/16	復習②			
16	7/23	期末テストについて (事務連絡)			
17	7/30	期末テストについて			
18	8/6	復習③			
19	8/13	復習④		期末試験：9 月 2 日 (月)	
20	8/20	復習⑤		試験範囲は第 2 週～第 13 週、 レポート第 1 回～第 6 回	

2024年度春学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

教 科		科 目		担 当 者
英 語		コミュニケーション英語Ⅲ	単位数：2 単位 (4 単位分割科目)	小田井 由里香
<p>指導目標</p> <p>英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力をさらに伸ばし、社会生活において活用できるようにする。様々な話題に対する幅広い内容を学び、「読む」「書く」「聞く」「話す」という総合的な英語力を伸ばし、国際的な視野を広め、様々な文化や習慣などの理解を深める。</p>				
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	All Aboard!
スクーリング	2 単位時間×3 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/16	レポートの取り組み方と英語学習について		第 1 回 4/7 (日) 4/17 (水) 自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。
2	4/16	Lesson 1 Mystery Circles under the Sea	第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など
3	4/23	Lesson 1 Mystery Circles under the Sea	4 月 30 日	
4	4/30	Lesson 2 Gifts to Barcelona	第 2 回	
5	5/07	Lesson 2 Gifts to Barcelona	5 月 14 日	
6	5/14	Lesson 3 Images on Coin	第 3 回	第 2 回 6/9 (日) 6/26 (水) 自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など
7	5/21	Lesson 3 Images on Coin	5 月 28 日	
8	5/28	Lesson 4 Witness of War	第 4 回	
9	6/04	Lesson 4 Witness of War	6 月 11 日	
10	6/11	Lesson 4 Witness of War	第 5 回	第 3 回 7/7 (日) 7/3 (水) 自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など
11	6/18	Lesson 4 Witness of War	6 月 25 日	
12	6/25	Lesson 5 Love Letters	第 6 回	
13	7/02	Lesson 5 Love Letters	7 月 9 日	
14	7/09	Lesson 5 Love Letters		<ul style="list-style-type: none"> ・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など
15	7/16	Lesson 6 Natural Treasures of Ogasawara		
16	7/23	期末試験に向けて		
17	7/30	期末試験に向けて		
18	8/06	Lesson 6 Natural Treasures of Ogasawara		
19	8/13	Lesson 6 Natural Treasures of Ogasawara	期末試験： 9 月 5 日 (木) 試験範囲は第 2 週～第 13 週、 レポート第 1 回～第 6 回	
20	8/20	Lesson 6 Natural Treasures of Ogasawara		

教 科		科 目		担 当 者	
英語		英語コミュニケーションⅢ①	単位数：2単位 (4 単位分割科目)	小田井 由里香	
指導目標					
1. 「読む」「書く」「聞く」「話す」それぞれの英語力をバランス良く身につけ、社会生活において活用できるようにする。					
2. 様々な話題に対する幅広い内容について英文を通して学ぶ中で、国際的な視野を広め、様々な文化や習慣などの理解を深める。					
3. 英語の学習を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を身につける。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 All Aboard III	
スクーリング	1 単位時間×6 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	04/16	学習を始めるにあたって		第 1 回 4/7 (日) 4/17 (水)	
2	04/16	Lesson 1 Gifts to Barcelona (1) (本文：P.06)	第 1 回 04/30 (火)	自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
3	04/23	Lesson 1 Gifts to Barcelona (2) (本文：P.07)			
4	04/30	Lesson 2 Akkamui(1) (本文：P.14)	第 2 回 05/14 (火)	・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など	
5	05/07	Lesson 2 Akkamui(2) (本文：P.15)			
6	05/14	Lesson 3 Your True Colors (1) (本文：P.22)	第 3 回 05/28 (火)	第 2 回 6/9 (日) 6/26 (水)	
7	05/21	Lesson 3 Your True Colors (2) (本文：P.23)			
8	05/28	Lesson 4 Our Future Food? (1) (本文：P.30)	第 4 回 06/11 (火)	自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
9	06/04	Lesson 4 Our Future Food? (2) (本文：P.31)			
10	06/11	Lesson 4 Our Future Food? (3) (本文：P.32)	第 5 回 06/25 (火)	・フレーズリーディング ・音読 ・派生語、前置詞など	
11	06/18	Lesson 5 Madagascar (1) (本文：P.40)			
12	06/25	Lesson 5 Madagascar (2) (本文：P.41)	第 6 回 07/09 (火)	第 3 回 7/7 (日) 7/3 (水)	
13	07/02	Lesson 5 Madagascar (3) (本文：P.42)			
14	07/09	発展活動 Lesson 4 Our Future Food? (P.33)		自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
15	07/16	発展活動 Lesson 5 Madagascar (P.43)			
16	07/23	期末試験について			
17	07/30	期末試験について			
18	08/06	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors (1) (本文：P.56)	期末試験：9/5(木) 試験範囲： 講座 第 2 回～第 13 回、 レポート 第 1 回～第 6 回		
19	08/13	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors (2) (本文：P.57)			
20	08/20	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors (3) (本文：P.58)			

教 科		科 目		担 当 者	
英 語		コミュニケーション英語Ⅰ	単位数：2 単位 (4 単位分割科目)	高倉 洋子	
指導目標					
1. 「聞くこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を聞き取り話の意図や要点を把握する。					
2. 「読むこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を読み取り文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。					
3. 「話すこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し多様な語句や文を用いて情報や考え気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理的に詳しく伝えたりすることができるようにする。					
4. 「書くこと」 日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用し情報や考えを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 ALL ABOARD!	
スクーリング	2 単位時間×3 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/16	英語を学ぶにあたり		第 1 回 A：4/7 Wf：4/12	
2	4/16	Warm-up	第 1 回 4 月 30 日	・ Warm-up, Pre-Lesson 授業で使う英語表現を覚える ・ 自己紹介教科書の英文を参考に自己紹介文を作りペア活動を行う。	
3	4/23	Pre-Lesson 1, Pre-Lesson 2		・ Lesson 1 “This is My House” 住まいに関する情報を説明する。 文法事項 be 動詞、一般動詞	
4	4/30	L 1 This is My House(1)	第 2 回 5 月 14 日		
5	5/7	L 1 This is My House(2)			
6	5/14	L 2 My Favorite Hero(1)	第 3 回 5 月 28 日	第 2 回 A：6/9 Wf：6/7	
7	5/21	L 2 My Favorite Hero(2)		・ Lesson 2 My Favorite Hero 自分の好きな人物について紹介する。 文法事項一進行形 ・ Lesson 3 Cool Culture from Japan 会話形式の文に慣れる。 ペア活動。 マンガやアニメなどの日本文化について紹介する。 文法事項一助動詞	
8	5/28	L 3 Cool Culture from Japan(1)	第 4 回 6 月 11 日		
9	6/4	L 3 Cool Culture from Japan(2)			
10	6/11	L 4 A Miracle Mirror(1)	第 5 回 6 月 25 日		
11	6/18	L 4 A Miracle Mirror(2)			
12	6/25	L 5 Finding My Future(1)	第 6 回 7 月 9 日	第 3 回 A：7/7 Wf：7/5	
13	7/2	L 5 Finding My Future(2)		・ Lesson 4 A Miracle Mirror メールの形式を学ぶ。 海外の観光地について知識を深める。to 不定詞の用法を学び英文を作る。 ・ Lesson 5 Finding My Future 高校生の考え方を学び、自分の将来への希望を英文にする。 文法事項一動名詞	
14	7/9	文法のまとめ 1			
15	7/16	文法のまとめ 2			
16	7/23	期末試験に向けて			
17	7/30	期末試験に向けて			
18	8/6	Communication 1, 2			
19	8/13	春学期のおさらい(1)	期末試験：9/5 試験範囲は第 2 週～第 13 週、 レポート第 1 回～第 6 回		
20	8/20	春学期のおさらい(2)			

2024年度春学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

教 科		科 目		担 当 者
英語		英語表現 I	単位数：2 単位	林 実優
<p>指導目標</p> <p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。</p> <p>文構造から仮定法まで基本となる文法事項を学び、情報や考えを表す英語力を習得する。レポートでは文章をまとめる力を養う。スクーリングでは発表の仕方を学び、コミュニケーション能力を高める。</p>				
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 New Favorite
スクーリング	2 単位時間×3 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/16	英語を学ぶ理由	第 1 回 4 月 30 日	第 1 回 A:4/21 W:4/24 Bridge Lesson で英文の構造を確認し、英文法の基礎を復習する。
2	4/16	Lesson1 文構造		Lesson1 Hello, Japan!
3	4/23	Lesson2 文構造		Lesson2 A Present for Sophie
4	4/30	Lesson3 時制 現在・過去	第 2 回 5 月 14 日	5 つの文構造を学習し、理解する。また、自己紹介の内容を自分で用意し、ペアワークを行う。
5	5/7	Lesson4 時制 未来		
6	5/14	Lesson5 完了形 現在完了	第 3 回 5 月 28 日	第 2 回 A:6/9 W:5/29
7	5/21	Lesson6 完了形 過去完了		Lesson5 Music Lovers
8	5/28	Lesson7 助動詞	第 4 回 6 月 11 日	Lesson6 What a Day! 文法では完了形を学習し、理解する。
9	6/4	Lesson8 助動詞		また、自分の好きな音楽についてペアワークを通して紹介しあう。
10	6/11	Lesson9 受け身	第 5 回 6 月 25 日	
11	6/18	Lesson10 不定詞		
12	6/25	Lesson11 動名詞	第 6 回 7 月 9 日	第 3 回 A:7/21 W:7/17
13	7/2	Lesson12 分詞①		Lesson12 A Movie Review
14	7/9	Lesson13 分詞②		文法では分詞について学習する。
15	7/16	Lesson14 関係代名詞		また、自分の好きな映画について、ペアワークを通して紹介する。
16	7/23	期末テストについて①		
17	7/30	期末テストについて②		
18	8/6	Lesson15 関係副詞 Lesson16 関係代名詞	期末試験： 9/5 (木) 試験範囲は第 2 週～第 13 週、 レポート第 1 回～第 6 回	
19	8/13	Lesson17 Lesson18 比較		
20	8/20	Lesson19 Lesson 20 仮定法		

教 科		科 目		担 当 者			
英語		論理・表現 I		単位数：2 単位		林 実優	
指導目標：話なすこと（やり取り）・話すこと（発表）・書くことの3つの力を育成する。 「話すこと」―日常的な話題や社会的な話題をディスカッションやプレゼンテーションを通して、情報や考え気持ちなどを相手に論理的に伝える。また、相手の情報を正確に聞き取る力を養う。 「書くこと」―様々な話題に対し、基本的な語句や文を用いて、情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫をして書いて伝えることができる力を養う。							
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 New Favorite			
スクーリング	2 単位時間×3 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用			
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし			
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定			
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)		
1	4/16	ガイダンス			第 1 回 A: 4/21、W: 4/24 Lesson1、Lesson2		
2	4/16	L.1 Sakura's Episode (The First Meal)		第 1 回 4 月 30 日(火)	ホストファミリーとの初めての食事の際に褒める表現・勧める表現・断る表現の理解を深める。		
3	4/23	L.2 Sakura's Episode (Getting Lost)			道案内の表現を学習し、実際に道案内の練習を行う。		
4	4/30	L.3 At Yanaka High (Introducing Someone)		第 2 回 5 月 14 日(火)			
5	5/7	L4 Sakura's Episode (Feeling Sick)					
6	5/14	L5 Sakura's Episode (Shopping)		第 3 回 5 月 28 日(火)			
7	5/21	L6 At Yanaka High (Place I'd Like to Visit)					
8	5/28	L7 Sakura's Episode (Invited to an Event)		第 4 回 6 月 11 日(火)	第 2 回 A: 6/9、W: 5/29 Lesson4、Lesson5		
9	6/4	L8 Sakura's Episode (Talking to the School Counselor)			体調が悪い時の薬局での会話を練習し、薬を購入する表現を身につける。		
10	6/11	L9 At Yanaka High (Introducing Our Favorite Things)		第 5 回 6 月 25 日(火)	また、買い物の際に使う表現を学習し、店員との会話を練習する。		
11	6/18	L10 Sakura's Episode (I'm Late for a Meeting)					
12	6/25	L11 Sakura's Episode (Discussion at Home)		第 6 回 7 月 9 日(火)			
13	7/2	L12 At Yanaka High (Submitting an Article to an English Newspaper)			第 3 回 A: 7/21、W: 7/17 Lesson10、Lesson11		
14	7/9	L1 Intensive Lesson (Debate in Class①)			待ち合わせに遅刻した時の表現を学習し、相手に謝る表現を身につける。		
15	7/16	L2 Intensive Lesson (Debate in Class②)			また、家庭でのディスカッションを行うさくらのお話しを読み、実際にペアでディスカッションを行う。		
16	7/23	期末試験について					
17	7/30	期末試験について					
18	8/6	L3 Intensive Lesson (Speech About an Experience)					
19	8/13	L4 Intensive Lesson (Introducing Games and Sports)		期末試験：9/5(木) 試験範囲：第 2 回～第 13 回、 レポート第 1 回～第 6 回			
20	8/20	L5 Intensive Lesson (Promoting Japan)					